

森本常生（りんと） 國文學者。明治五年東京生れ（一八七二）。東京高等師範學校卒。實踐女學校教諭、靜岡縣師範學校教諭、明徳高等女學校校長等歴任。

著書 『謡曲ことは鑑』（羽室春澄共編、大正七年十月十五日日本學術普及會）、『鑑賞の文學』（編、昭和二十六年十一月二十五日朗讀法研究会）等。

